

西脇病院

地域に信頼される良質な医療を提供します
 (22:011) <http://nshp.jp/>



放射線部から

放射線部には、現在、診療放射線技師が13名在籍し、さまざまな医療画像の作成、医療支援に携わっています。レントゲン写真を撮影する一般撮影装置やCT装置、MRI装置、胃透視などに用いるX線テレビ装置、泌尿器科領域に特化したX線テレビ装置、歯の写真を撮影するパノラマ撮影装置、乳房撮影装置（マンモグラフィ）、血管内にカテーテルを挿入して撮影する血管撮影装置、放射線治療装置などがあります。今回は乳房撮影装置と検査内容について紹介したいと思います。

乳房撮影装置

当院の乳房撮影装置は、機能および性能がマンモグラフィの先進国アメリカにおいて

高い評価を受けている「HOLOGIC社製」M・IVを導入しています。この装置は、日本医学放射線学会が定めるマンモグラフィ使用基準を満たしており、当院は日本乳がん検診精度管理中央機構から線量、画質基準を満たすマンモグラフィ検診施設画像認定施設と認められています。

検査内容

乳房は柔らかな組織であり、通常胸やお腹を撮影する装置では十分な情報が得られないため、専用の撮影装置を用いて撮影します。健診では、原則左右両方について行います。わきの下から乳房にかけて板で挟みこむ方向（MLO方向）と上下方向に挟む方向（CC方向）が基準で4枚の撮影になります。二次精密検査では別の角度からや拡大撮影などより詳しい撮影も行い

ます。乳房を板で圧迫して押し広げますので多少の痛みを伴いますが、挟んだ厚さが薄いほど鮮明で、被曝線量を少なくすることができ、そのため、ご理解ください。どうしても耐えられない痛みときは遠慮なくお伝えください。

糖尿病教室

「足を守って快適な生活を」

「糖尿病性壊疽を防ぐために」糖尿病手帳をご持参ください。どなたでも参加できます。裸足になりやすい靴でお越しください。

- ▼とき 9月26日(金) 午後2時～3時
- ▼ところ 病院講堂(2階)
- ▼持ち物 糖尿病手帳
- ▼問合せ 内科 (病院内線535)

はなみずきの会

乳がんについて話し、ともに歩んでいきませんか。この会はどの医療機関で治療を受けていても参加できます。事前申し込みは不要ですので、お気軽にご参加ください。

- ▼とき 9月27日(土) 午後2時～4時
- ▼ところ 病院講堂(2階)
- ▼対象 乳がん経験者およびその家族
- ▼内容 交流会
- ▼費用 会員は無料、非会員は500円
- ▼問合せ 地域医療連携室 相談支援センター (22:8270)

西脇病院「健康セミナー」

毎月1回、西脇病院医師による「健康セミナー」を開催しています(参加費は無料)。

- ▼とき 9月22日(月) 午後3時～1時間程度
- ▼ところ 病院講堂(2階)
- ▼講師 神経内科医 佐藤一彦
- ▼演題 「認知症」って? ～気づき、関わり方～
- ▼問合せ 病院総務課 (病院内線366)

エントランスホールギャラリー

西脇ライオンズクラブ、黒田庄ライオンズクラブによる「第27回国際平和ポスター

展」を開催します。

市内の小学5年生がテーマに沿って描いた作品を展示します。

- ▼とき 9月7日(日)～28日(日)
- ▼ところ 西脇病院エントランスホール
- ▼テーマ 平和・愛・理解
- ▼問合せ 経営管理課 (病院内線362)



西脇小児医療を守る会コラム 73

ママにだってできるんだよ!!



西脇病院フェスタ

7月19日に第6回西脇病院フェスタが開催され、守る会は『先生とあそぼう!』と題し、健康カルタを用いて伝言ゲームを企画しました。小児科の先生や客席の皆さんの笑い声に包まれた楽しい時間となりました。ご多忙の中、毎年ご協力いただ



▲伝言ゲームを楽しむ先生方 伯先生・藤田先生・村上先生のほか、今回は研修医の李先生も参加いただき、一緒に企画を盛り上げてもらいました。診察室とは違う一面を知ることができ、今まで以上に先生方のファンになりました。

最後に、日ごろの感謝の気持ちを込めて、メンバーが作ったアレンジメントのお花を子どもたちから渡しました。病院フェスタは一年の中でたくさんの笑顔が溢れる温かい時間で、これからもこの素敵なフェスタを続けて欲しいと思いました。

◆問合せ 西脇小児医療を守る会
 ☎090-8538-1337 石井
<http://www.kodomonomirai.com>
info@kodomonomirai.com

西脇多可休日急患センター

- ◆ところ 西脇市下戸田652-1 西脇病院救急外来室
- ◆診察日 日曜日(年末年始を除く) 午前9時～午後5時
- ◆問合せ ☎23-5380
- 病状やけがの様子など電話であらかじめご連絡ください。電話が混みあいご迷惑をおかけすることがありますが、しばらくしてからおかけ直してください。
- 必ず健康保険証を持参ください。

9月の出務予定医師	
9月7日(日)	柳井 映二先生
9月14日(日)	矢持 健先生
9月21日(日)	大隅 昭幸先生
9月28日(日)	上田 正生先生

※西脇市多可郡医師会の医師が交代で、入院を必要としない内科系の軽症患者の診察を行います。

院内コンサートを開催

西脇病院では、入院患者さんや外来患者さんを対象に、患者さんの「癒やし」を主な目的として、定期的に院内コンサートを開催しています。今回は、病院エントランスホールで、西脇市のヴァイオリニスト西山枝里さん、ピアニスト大西美由紀さんの2人に、なちゅれ・あんさんぶる「サマーコンサート」と題して演奏いただきました。会場ではクラシックや童謡、映画の音楽など、さまざまなジャンルの曲が演奏され、多くの方が聴き入っていました。美しいヴァイオリンとピアノの音色で、会場は和やかな雰囲気になりました。



ノの音色で、会場は和やかな雰囲気になりました。

健康バンザイ

105

西脇病院の医師が健康や病気に関するさまざまな情報を提供します。



タバコのこと
 呼吸器内科医長 辰岡 浩樹

タバコを吸っている方にお伝えしたいこと

タバコの煙は、発がん物質をはじめ、ニコチン、一酸化炭素などの200種類以上の有害物質を含みます。喫煙者に、がん、心臓病、呼吸器疾患、糖尿病、歯周病など明らかに身体に重大な健康障害を引き起こすだけでなく、吸わない周りの人の健康にも大きな害を与えます。「禁煙したい」と思ったことは一度ならずあるのではないのでしょうか。とはいっても、やってみるとなかなかいかな人も多いと思います。タバコを止められない人の多くは、「ニコチン依存症」の状態になっています。急にタバコを止めようとしても、イライラ、集中困難、疲労感などの耐え難い症状(禁断症状)に悩まされ、ついにまたタバコに手が伸びてしまいます。つまり喫煙するのは「好きだから、嗜好品だから」ではなく、「喫煙病(ニコチン依存症+喫煙関連疾患)」にかかっているといえます。

禁煙外来では、薬(貼り薬、飲み薬)を使ってこのつらい離脱症状を緩和し、禁煙を上手に成功できるように専門の医師と看護師のサポートを受けていただけます。当院では禁煙外来を週に1日、保険治療で行っています。病気の治療、予防の基本はまず禁煙から考えるのが大切です。自分だけでなく、受動喫煙の害から家族、同僚を守ることができます。タバコに縛られない生活をしてみませんか。